

1. 研究室概要

大学名	東洋大学			研究者	加賀 宗彦
				職位	教授
研究領域	地盤工学、環境工学			窓口担当	粕谷俊介(研究支援課)
研究キーワード	地盤改良、リサイクル、生分解プラスチック				
住所	〒350-8585 埼玉県川越市鯨井 2100				
電話	049-239-1519	E-mail	ml-chizai@toyo.jp		
FAX	049-231-1722	URL	http://ris.toyo.ac.jp/details/index.php?user_id=1157		

2. 技術PR事項

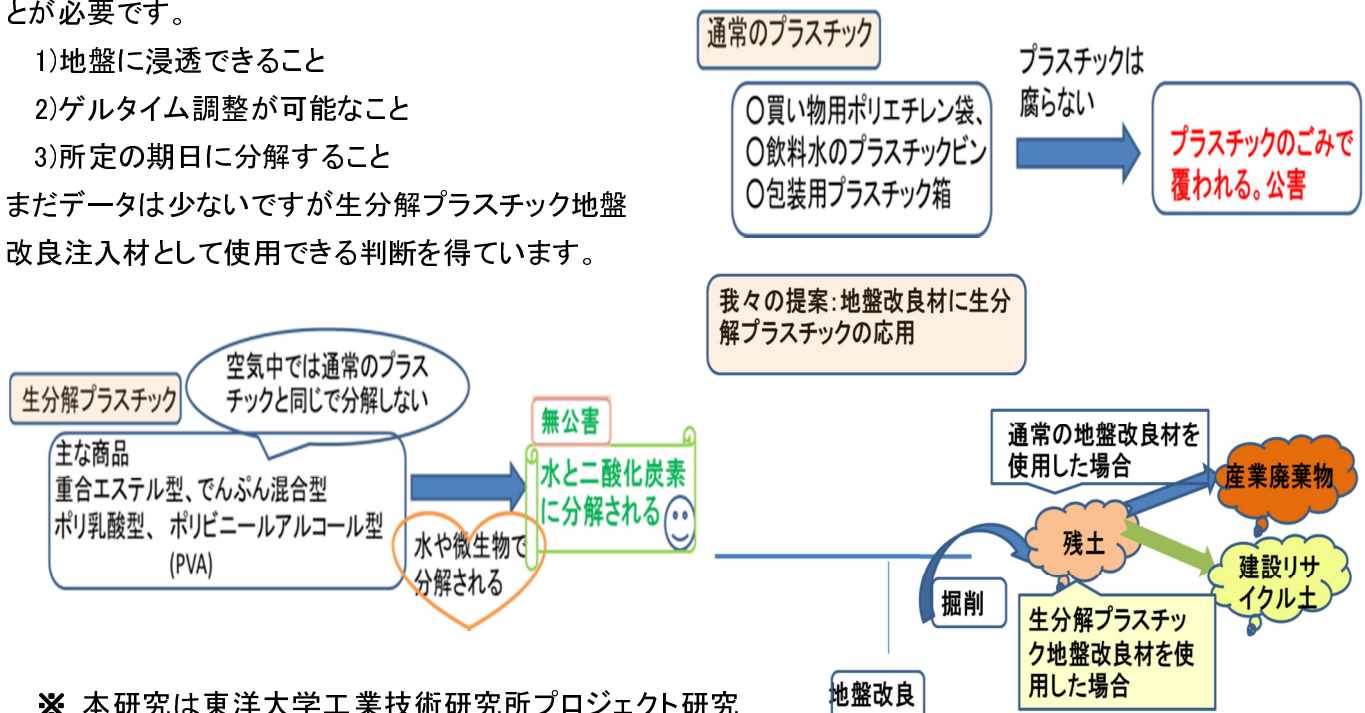
『生分解性ポリマーの地盤改良注入材への応用～地盤改良と産業廃棄物のリサイクル～』

1. 概要

生分解プラスチック注入材は建設材料を自然再生できます。地盤改良注入材として使用するためには次のことが必要です。

- 1)地盤に浸透できること
- 2)ゲルタイム調整が可能なこと
- 3)所定の期日に分解すること

まだデータは少ないですが生分解プラスチック地盤改良注入材として使用できる判断を得ています。



※ 本研究は東洋大学工業技術研究所プロジェクト研究として日油技研株式会社と共同研究を行っています。

2. 希望する連携内容(共同研究、試作品作りなど)と相談に対応できる技術分野

- ◆ 1)残土産業廃棄物のリサイクル 2)改良土の経時的強度の予測 3)地盤強化(地盤注入材の研究)に興味のある方との連携を希望いたします。

3. 特記事項

- 代表論文: 1)加賀宗彦: 水ガラス系注入材の安定性と注入固結砂の長期強度の予測、土木学会論文集、No.652/Ⅲ-51、pp195-205、2000.6
- 2) 松下安克、平田昭彦、加賀宗彦: 生分解性レジンの地盤改良材への応用、土木学会、第67回年次学術講演会論文集、2012.9